

地域密着型金融の推進

銀行には、お客さまの大切な資産をお預りし、資金や金融サービスを企業や個人のお客さまに提供することで社会・経済の健全な発展を支える役割があります。静岡銀行グループでは、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへのご融資を通じて地域経済の持続的発展に努めています。

地域密着型金融とは？

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報をもとに貸出などの金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。

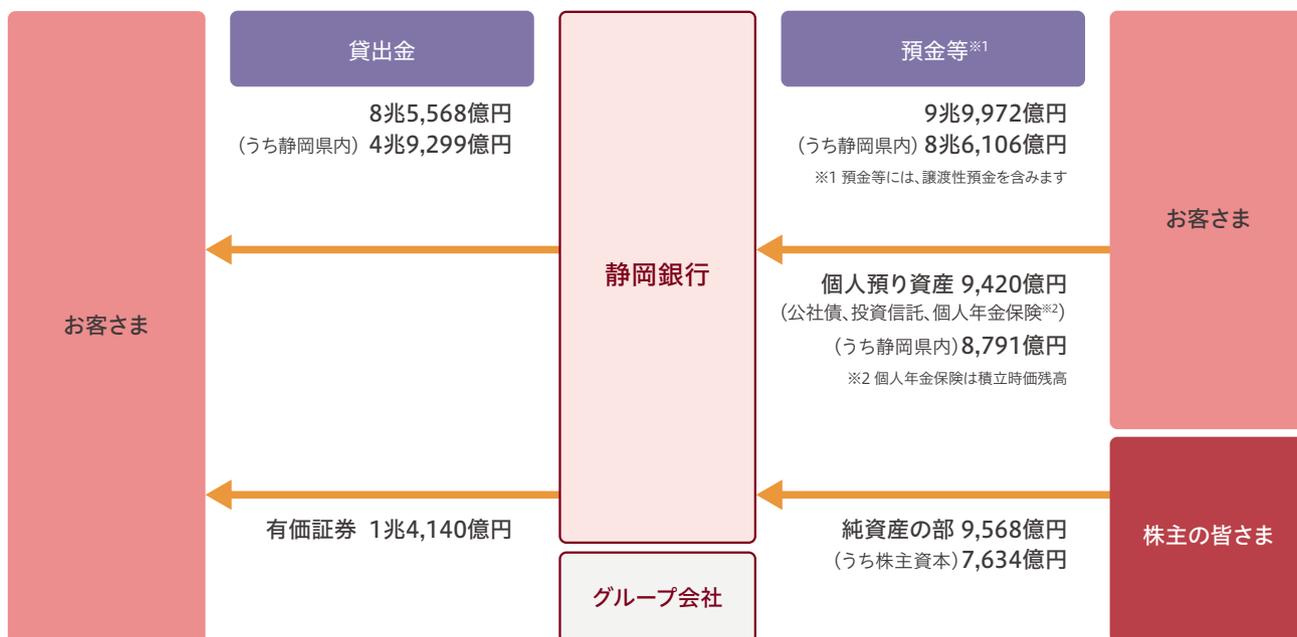
基本方針

静岡銀行グループでは、地域密着型金融の推進における基本的な方針を、「基本理念“地域とともに夢と豊かさを広げます。”の実践を通じて、地域との共生による持続的成長を実現する。」と定め、中期経営計画や各期の業務計画を通じて、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。

地域、お客さまとのリレーションの一層の向上や、さまざまなニーズに応じた付加価値の高いサービスの提供を通じて、互恵・共生の関係を構築することで、持続的成長の実現を目指しています。

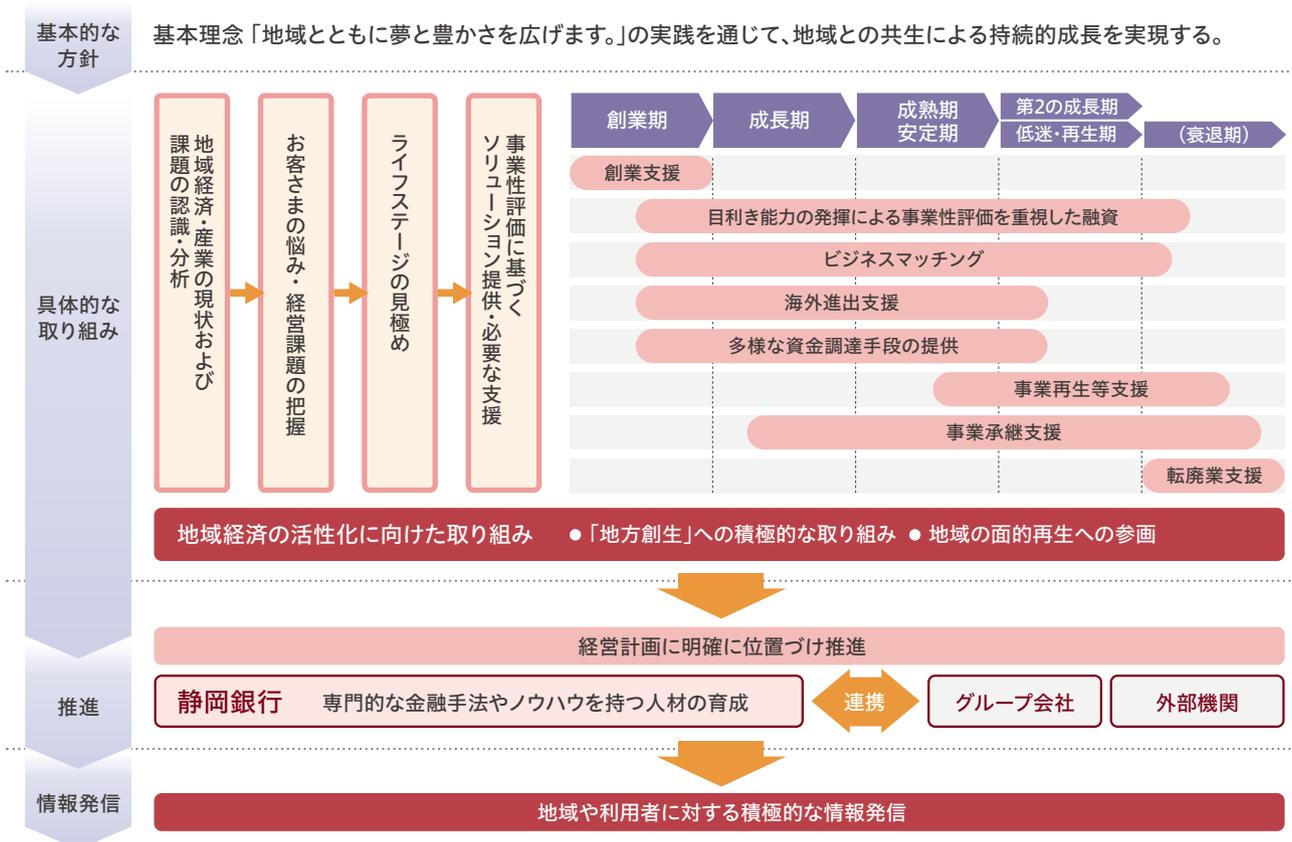
■静岡銀行グループと地域のお客さま

(2019年3月末現在)



※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しています

■地域密着型金融の全体図



金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

2017年度～2019年度を計画期間とする第13次中期経営計画では、基本戦略の1つに「地域経済の成長にフォーカスしたコアビジネスの強化」を掲げ、ビジネスマッチング、海外進出支援などをはじめ、お客さまの経営課題解決のサポートに積極的に取り組んでいます。

こうしたなか、2016年9月に金融庁より「金融仲介機能のベンチマーク」(金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標)が公表され、静岡銀行グループでは、このベンチマークを地域密着型金融への取り組みの成果指標の1つと位置づけ、従来からの地域経済の活性化等への取り組みを一層充実させていきます。

金融仲介機能のベンチマーク

ベンチマークは、すべての金融機関の金融仲介への取り組みを客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」、各金融機関が事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、金融機関が独自に設定する「独自ベンチマーク」より構成されています。

静岡銀行では、共通ベンチマーク5項目に加え、選択ベンチマーク16項目、独自ベンチマーク4項目を開示項目として選定しています。

(注)以下において、「ベンチマーク()」と表記している計表は、ベンチマーク項目であること、()内は共通、選択、独自いずれのベンチマークであることを示しています。

■メイン先数および融資残高 ベンチマーク(共通)(グループベース)

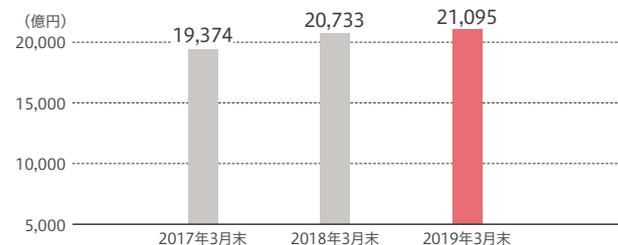
	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
メイン先数 ^(※1)	18,228社	18,149社	17,991社
経営指標等が改善した先(A) ^(※2)	12,862社	12,763社	12,867社
メイン先の融資残高 ^(※1)	2兆4,954億円	2兆5,451億円	2兆5,614億円

※1 静岡銀行取引先のうち、静岡銀行の融資残高が1位の先。融資残高は当該先が中核をなす企業グループに対する静岡銀行の融資残高の合計

※2 メイン先数のうち、以下の経営指標いずれか1つでも前期対比で改善した先・売上高、営業利益率(営業利益÷売上高)、労働生産性(営業利益÷従業員)等

■経営指標等が改善した先(A)の融資残高 ベンチマーク(共通)

静岡銀行では、お客さまへの安定した資金供給と経営課題解決に取り組み、お客さまの成長のお役に立てる地域のトップバンクを目指しています。



■メイン取引先数および全取引先数に占める割合 ベンチマーク(選択)(単体ベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
メイン取引先数 ^(※3)	21,163社	21,079社	21,024社
全取引先数に占める割合	44.2%	44.8%	44.8%

※3 静岡銀行取引先のうち、静岡銀行の融資残高が1位の先

2018年度における地域密着型金融の取り組み実績

2018年度は、第13次中期経営計画の基本戦略の1つ「地域経済の成長にフォーカスしたコアビジネスの強化」を通じて、「ビジネスマッチング」「次世代経営者塾Shizuginshipの運営」および「経営改善・事業再生支援」をはじめ、「取引先の海外進出および海外での事業展開の支援」「事業承継支援」「創業・新事業支援」に積極的に取り組みました。

主な実績は以下のとおりですが、特に、厳しい経営環境に直面するお客さまをサポートする経営改善・事業再生支援や、地域活性化への取り組みなどで、大きな成果をあげることができました。

■顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

重点事項	2018年度の取り組み実績
(1) 創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> 公的支援制度の申請支援(経営革新計画承認31件、平成29年度補正予算ものづくり補助金申請件数合計212件)など、お客さまの新事業計画の策定支援 創業・新事業案件の支援(相談件数2,914件)および資金調達支援(融資実績836件/205億円) 日本政策金融公庫との協調融資商品「しずぎん創業サポートローン(日本政策金融公庫連携口)」の新設(融資実績19件/79百万円)
(2) 経営課題解決	<ul style="list-style-type: none"> 「しずぎん成長分野応援プロジェクト」などの取り組みを通じて8,541件の経営課題を発掘、うち4,579件を解決
(3) 経営改善	<ul style="list-style-type: none"> 営業店と本部専門部署の連携による実効性ある経営改善アドバイス・モニタリングの実施 経営改善に取り組んでいるお取引先への本部専門部署の関与拡大 外部機関(株式会社地域経済活性化支援機構、中小企業再生支援協議会、中小企業診断士協会等)との連携強化によるお取引先の経営状態に応じたきめ細かな対応 経営改善に取り組んでいるお取引先に対する事業継続に必要な資金の供給(融資実績68件/17億円、2013年度からの累計844件/227億円)
(4) 事業再生および円滑な事業清算支援	<ul style="list-style-type: none"> 本部による事業再生等集中対応先として54先を選定、うち13先に対する事業再生支援を完了 事業再生が困難なお客さまへの転業や事業清算の支援(2012年4月からの累計で転業10先・廃業41先の支援を完了)
(5) 事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> 取引先の円滑な事業承継・M&Aを積極的に支援(相談受付件数:事業承継1,331件、M&A381件、コンサルティング契約締結または成約:事業承継71件、M&A31件)
(6) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 技術力、成長性、事業の将来性など事業性評価に基づく融資を推進 「経営者保証に関するガイドライン」に基づく経営者保証の受入れ、既存の保証契約の見直しを励行
(7) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 地元企業への資金供給や地元企業主導のPFI案件等において当行が中心となりシンジケートローンを組成 被災時に対応可能な「水害リスク対応型コミットメントライン」の取り扱いを開始 成長分野応援私募債「GROWBON」の引受け(5件/14億1千万円) 地域貢献私募債「じもと愛」の引受け(7件/6億5千万円)、650千円を公益信託や自治体に寄付 「SDGs私募債」の取り扱いを開始(1件/1億円)※2018年11月より開始
(8) 目利き機能の向上	<ul style="list-style-type: none"> 講習会、行外派遣・行内トレーニー、公的資格取得支援などにより、行員の目利き力向上を促進

■地域の面的再生への積極的な参画

重点事項	2018年度の取り組み実績
地域経済の活性化につながる「面」の再生	<ul style="list-style-type: none"> 「しずおか観光活性化ファンド」第6号案件を通じた観光産業の振興に資する事業者への支援実施 静岡市および浜松市における商店街などの市街地活性化への取り組みを継続 次世代経営者塾「shizuginship」において、地域の次世代を担う若手経営者・後継者の皆さまに対し、研鑽と交流の場と質の高い情報を提供(2019年3月末会員数:774社/1,133名、セミナー等参加人数:延べ1,981名)

■地域や利用者に対する積極的な情報発信と経営計画へのフィードバック

重点事項	2018年度の取り組み実績
(1) 地域のコーディネーターとしてのネットワークや情報を活用した金融サービス機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取り組み事例」における優良事例として、内閣府より3年連続で表彰を受賞(小中学校へのAIを活用したタブレット型教材【Qubena】導入による地方創生人材育成に関する取り組み) 静岡県内5市、JA大井川からの研修生受け入れを通じた地方創生人材の育成および地域内の連携強化 静岡県内の小学生を対象とする「しずおかキッズアカデミー」の開催(3回、175名の親子が参加) 「しずぎん@gricom」における「静岡県農業技術産学官連携研究開発センター(AOI-PARC)」や「東海調理製菓専門学校」とのコラボ企画実施 ビジネスマッチングへの取り組みおよび商談会への出展支援を通じて5,494件の商談が成約、316億円の融資を実行
(2) 事業性貸出に留まらない地域の社会的課題に対応した金融サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 購入型クラウドファンディング事業者とのビジネスマッチングにより4件の資金調達を支援 「夫婦連生団信」を付帯した住宅ローンの取り扱いを開始 「民事信託対応型アパートローン」の取り扱いを開始 通帳を発行しない「ECO口座」を1件作成ごとに「富士山基金」に50円寄付する活動を実施 当行に年金受取口座を変更していただいたお客さまを対象に特別金利定期預金「年金プランN」を提供(2018年6月～2019年3月) J-Debit加盟店にて「J-Debitキャッシュアウトサービス」の取り扱いを開始 「しずぎん年金教室」について「しずぎんSTATION」からの予約受付を開始 お取引先企業にお勤めのお客さまと当行で給与をお受け取りのお客さま向けのサービスとして、「しずぎんSTATION」のご登録者を対象にマイカーローンなど各種ローンの優遇金利の取り扱いを開始
(3) 利用者ニーズの把握と経営戦略へのフィードバック、利用者評価の業務への反映	<ul style="list-style-type: none"> お取引先企業の従業員の皆さまを対象に、社会保険の知識や金融資産の運用方法に関する「セカンドライフセミナー」を開催 当行で年金をお受け取りのお客さまを対象に「楽しみながら金融知識を学べる」をコンセプトとする「落語&金融セミナー」を開催 「しずぎんSTATION」において、一人ひとりのお客さまに合わせた当行商品・サービスのご案内を開始したほか、お客さまの要望を受け、インターネット支店口座の残高照会機能の追加や、静岡県と神奈川県のレストランでご利用いただけるクーポンのキャンペーンを実施 住宅ローンのお借り入れ可能見込み額をご案内する「マネピタ」の取り扱いを開始 インターネットバンキングにおける生体認証ログイン機能を導入 フリーWi-Fiを一部店舗に導入(順次対象店舗を拡大) スマートフォンQR決済サービス「Origami Pay」との口座連携を開始 Twitterでお客さまの暮らしに役立つ情報の発信を開始

地域密着型金融の推進に関する主要計数

■ライフステージ等に応じたソリューションの提供

主要計数	2018年度の実績	(参考)2017年度の実績
(1) 経営改善支援取り組み率	5.6%	5.1%
経営改善支援取り組み先数*1 A	674	630
期初債務者数	12,037	12,447
(2) 再生計画策定率(B÷A)	76.9%	71.6%
再生計画策定先数*2 B	518	451
経営改善支援取り組み先数 A	674	630
(3) ランクアップ率(C÷A)	5.6%	9.5%
ランクアップ先数*3 C	38	60
経営改善支援取り組み先数 A	674	630
(4) 創業・新事業支援融資実績 (創業5年未満の先に対する期中実行数・実行額)	836件 / 20,525百万円	797件 / 30,875百万円

※1 経営改善支援取り組み先(*)
 営業店による経営改善支援取り組み先(a) + 本部による事業再生等集中対応先(b) + 中小企業再生支援協議会の再生計画策定先(メイン取引行として対応した先のみ)

※2 再生計画策定先数(*)
 aのうち経営改善計画策定先 + bのうち再生計画策定先 + 中小企業再生支援協議会の再生計画策定先(メイン取引行として対応した先のみ)

※3 ランクアップ先
 経営改善支援取り組み先のうち、2019年3月末の債務者区分が2018年3月末と比較して上昇した先

(*)重複は除く

(注) 経営改善支援取り組み先数、期初債務者数、再生計画策定先数、ランクアップ先数は、正常先を除く

■ライフステージ別の与信先数および融資額 ベンチマーク(共通) (単体ベース)

(2019年3月末時点)

静岡銀行グループでは、成長期や安定期のみならず、創業期や低迷・再生期も含め、お客さまのライフステージに応じた事業展開や経営課題解決にグループ一体となって取り組んでいます。

	全与信先	創業期 (創業・第二創業から5年まで)	成長期 (売上高平均で直近2期が過去5期の120%超)	安定期 (売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%)	低迷期 (売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満)	再生期 (貸付条件の変更または延滞がある期間)
与信先数	46,887社	2,611社	2,718社	21,592社	1,647社	3,448社
融資残高	5兆8,817億円	3,853億円	4,474億円	3兆4,379億円	1,900億円	2,607億円

「事業性評価」への取り組み状況

地域経済や産業の見通しを踏まえたお客さまの成長可能性や事業の将来性を適切に評価し、「事業性評価」を重視した融資や提案を通じて「お客さま」や「地域」の発展を支え、お取引先の「企業価値向上」を実現します。

取り組み方針

1 お客さまとの「共通価値の創造」への取り組み

さまざまなライフステージにあるお客さまの課題解決に取り組みます。

2 コンサルティング機能の発揮に基づく経営支援

生産性向上・体質強化の支援を一層強化するとともに、事業承継に直面しているお客さまや事業再生が困難なお客さまへの相談と支援に取り組みます。

3 課題解決と成長性を重視した融資の取り組み

外部環境やお客さまのビジネスモデルをよく理解し、資金使途に応じたファイナンスに積極的に取り組みます。

主な取り組み実績(2018年度)

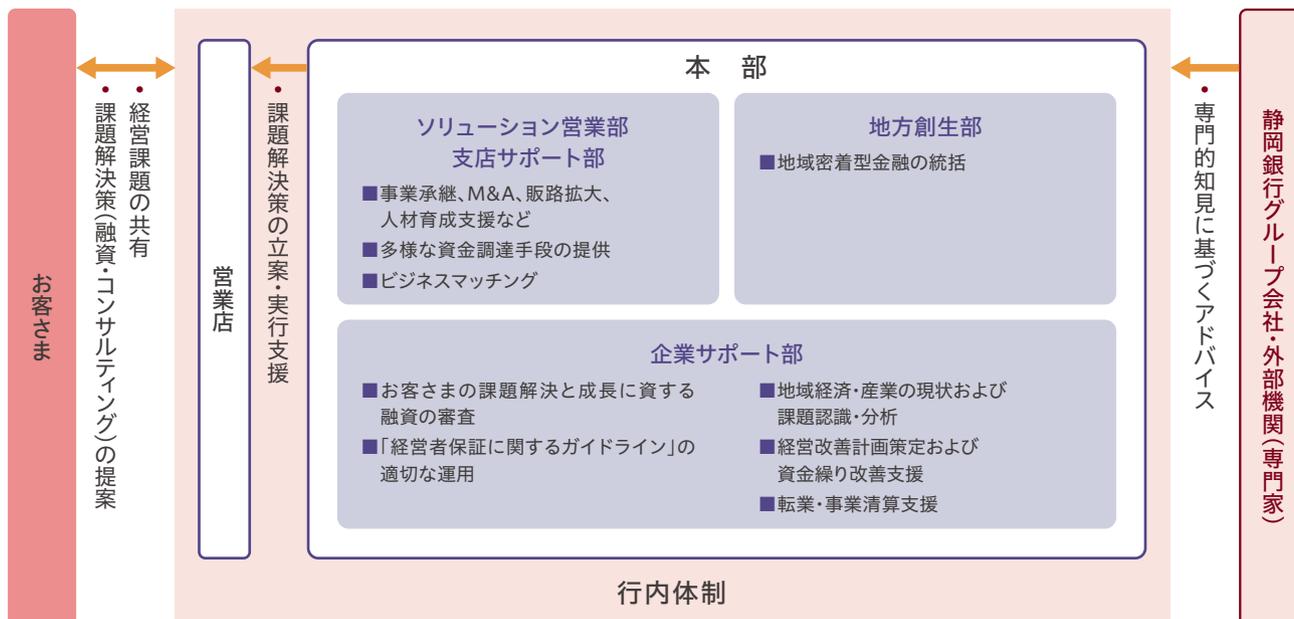
■融資に係る実績

主な内容	実績	ポイント
事業性評価用 コベナンツ付き融資	372件/ 370億円	将来性やキャッシュフローを重視した融資により、お客さまの事業計画の達成を支援します。
しずおか創生・ 地域企業応援ローン	150件/ 246億円	地域資源の活用や雇用拡大に向けた融資により、地域活性化に積極的に取り組みます。
ABL	48件/ 66億円	在庫や動産の価値に着目した融資により、お客さまの商流把握を通じた本業支援に取り組みます。
経営サポート資金・ ターンアラウンド資金	68件/ 17億円	事業に必要な資金を供給することにより、お客さまの経営改善・事業再生を支援します

■投資に係る実績

主な内容	実績	ポイント
地域活性化に関する 各種ファンド	6件/ 135百万円	観光・農林漁業・ベンチャーなど地域における産業振興に資する事業を積極展開するお客さまへの投資により、地域活性化を支援します。

■推進体制



■事業性評価の結果やローカルベンチマーク^(※)を示して対話を行っている取引先数 **ベンチマーク(共通)**(グループベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている取引先数	1,307社	1,685社	1,985社
上記のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数	881社	1,156社	1,322社

※企業の経営者や金融機関・支援機関等が、企業の経営状態の把握、いわゆる「健康診断」を行い、双方が同じ目線で対話を行うための基本的な枠組みとして、2016年3月に日本政府により策定されたものです。「財務情報」と「非財務情報」に関する各種データを用いて分析を行うツールは、事業性評価の「入口」として活用されています



■事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高 **ベンチマーク(共通)**(単体ベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数(全与信先に占める割合)	1,376社 2.9%	1,769社 3.8%	2,095社 4.5%
上記の先に対する融資残高(全与信先への融資残高に占める割合)	6,931億円 12.5%	7,663億円 13.4%	8,393億円 14.3%

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み状況

経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図るため、経営者保証の受け入れや既存の保証契約の見直し、保証債務の整理などにあたっては「経営者保証に関するガイドライン」に基づいた適切な対応に努めています。

主要計数	2018年度実績
①新規に無保証で融資した件数	6,719件
②経営者保証の代替的融資手法としてABLを活用した件数	1件
③保証契約を変更した件数	262件
④保証契約を解除した件数	1,140件
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	13件

[参考]

⑥新規融資件数	32,498件
⑦新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合((①+②)/⑥)	20.6%

❓ 「経営者保証に関するガイドライン」とは？

一般社団法人全国銀行協会と日本商工会議所が共同で設置した「経営者保証に関するガイドライン研究会」の検討の成果としてまとめられたもので、中小企業・小規模事業者等の経営者による個人保証について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における、中小企業・小規模事業者等、保証人、金融機関等の自主的なルールを定めたものです。

金融円滑化への取り組み状況

静岡銀行では、2013年3月末に「中小企業金融円滑化法」の期限が到来した後も、引き続き融資条件変更等に関するご相談、お申し込みに適切に対応するとともに、中小企業再生支援協議会などの外部機関と連携し、経営改善・事業再生に向けた積極的な支援に取り組んでいます。

■融資条件変更等の実施状況

(件、百万円)

2009年12月(法施行)から 2019年3月末まで	お申込み受付		うち実行	
	件数	金額	件数	金額
中小企業のお客さま	249,886	5,840,388	240,463	5,646,217
住宅ローンご利用のお客さま	5,717	95,864	4,631	78,262

(注)金額はお申込み時点の債権額、件数は債権単位です
また、同一のお客さまの複数明細を計上しているほか、一定の基準に合致した期限一括返済の貸出金の継続についても継続の都度、件数、金額に累計計上しています

■全取引先数と地域別の取引先数 **ベンチマーク(共通)**(単体ベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
全取引先数	47,848社	47,103社	46,887社
地元	静岡県	40,294社	39,420社
地元外	都市部(東京、愛知、大阪)	3,348社	3,403社
	その他	4,206社	4,280社
			4,318社

■(参考)地域別の企業数の推移

		2009年	2012年	2016年
地元	静岡県	198,607社	184,470社	175,667社
地元外	都市部(東京、愛知、大阪)	1,592,308社	1,475,678社	1,447,712社
	その他	335,961社	313,856社	310,794社

地方創生に向けた取り組み



地方創生全体会議の開催

2018年7月、静岡県内各市町の首長、すべての地方公共団体の担当者、大学、商工会議所など産業支援団体、静岡銀行役職員など約500名がテレビ会議システムを通じて参加。

「ローカル線で地域を活性化させる方法」「藤枝市の地方創生への取組」「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」の3つのテーマで講演が行われ、地方創生に係る先進的な取り組みの情報を共有しました。



ローカル線で地域を活性化させる方法

講師 いすみ鉄道株式会社
前代表取締役社長 鳥塚 亮氏

藤枝市の地方創生への取組

講師 藤枝市市長 北村正平氏

まち・ひと・しごと創生基本方針2018

講師 内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局
企画官 白水照之氏

2018年度地方創生の優良表彰

2019年3月、まち・ひと・しごと創生本部事務局（内閣官房）から、地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」における優良事例として、「小中学校へのAIを活用したタブレット型教材『Qubena[®]』導入による地方創生人材育成に関する取組」が表彰されました。

今回の受賞により、地方銀行では初めて3年連続の受賞となりました。

※Qubena(キュービナ)は、教材学習コンテンツの製作・配信を行うITベンチャーの株式会社COMPASSが提供する「人工知能型タブレット教材」。経済産業省の「未来の教室」実証事業に採択され、2018年7月より東京都の公立中学校にて導入開始。



過去の表彰理由

- 2016年度
 - ① 地域資源ブランディングと地域連携による観光振興施策
 - ② プロフェッショナル人材戦略拠点との連携による地域企業への人材支援
- 2017年度
 - ① 「地方創生カレッジ」を活用した地域における地方創生人材育成
 - ② しずおかキッズアカデミーの開催～地域の魅力を学び郷土愛を醸成する機会の創出

静岡県「ふじのくに食の都貢献賞」受賞

2018年11月、静岡県から、本県の食文化の振興に貢献するなど模範的活動をしている企業・団体をたたえる「ふじのくに食の都貢献賞」を受賞しました。

これは、お取引先を対象とした商談会の開催などを通じて県産食材の販路拡大を支援していることや、「しずおかキッズアカデミー」の開催により地域の子どもたちに食の魅力を含めたふるさとの魅力を伝える取り組みが評価されたもので、金融機関としては初めての受賞となりました。



観光活性化の取り組み

静岡銀行、横浜銀行、山梨中央銀行の3行による「富士・箱根・伊豆地域の観光振興に向けた連携協定」の締結を契機に、既存の「神奈川・静岡県境地方創生連絡会」を発展させ、2018年10月に「神奈川・山梨・静岡県境地方創生連絡会」を設立しました。これまでに、「県境のない地図」のリニューアルや、地方公共団体へのインバウンド向け観光情報サイトの導入などの成果をあげています。

また、「おもてなし規格認証」制度の普及啓発や、製菓事業者と連携したお土産品開発など、地域の観光受入体制整備に向けたさまざまな取り組みを行っています。



しずおかキッズアカデミー

2016年より地域の小学生を対象として、郷土の歴史や文化、地場産業を学ぶイベント「しずおかキッズアカデミー」をスタートし、地元企業の協力も得ながら、これまでに静岡県内各所で11回開催しています。

これは、子どもたちが生まれ育ったふるさとの魅力を楽しく学ぶことで郷土愛を育むとともに、将来的にふるさに定住し、地域を担う人材に成長することを目的に取り組んでいます。



■2018年度の開催実績

開催日	テーマ	共催	講師
2018年7月16日	ワクワク3Dプリンタ工場見学!!	株式会社木村鋳造所	株式会社木村鋳造所
2018年10月14日ほか	しずおかキッズアカデミー×元気!しずおか人 in松坂屋	松坂屋静岡店 静岡放送株式会社	有限会社丁子屋 株式会社いでぼく 株式会社エムスクエア・ラボ 株式会社たがた
2018年11月3日ほか	しずおかのお菓子・雑穀について知ろう! 「春華堂を探検しちゃおう!」	有限会社春華堂	有限会社春華堂 静岡大学情報学部学生有志

地方創生研修生の受け入れ

地方公共団体等との人事交流を積極的に実施しており、2018年度は静岡県内5市およびA大井川から研修生を受け入れました。地域企業の支援や各種関係機関と連携した地域活性化策の立案など、地方創生に向けた金融機関の具体的な取り組みを経験していただくことで、地方創生を担う人材の育成と地域内の連携の強化を目指しています。



事業を営むお客さまへ

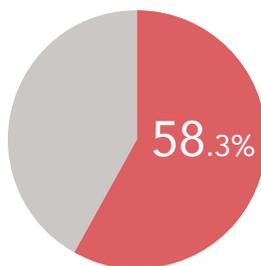
静岡銀行グループは、お客さまの良き相談相手となり、お客さまとの関係をより深く、より密接なものにしていきたいと考えています。

地域の企業に対する円滑な事業資金の供給

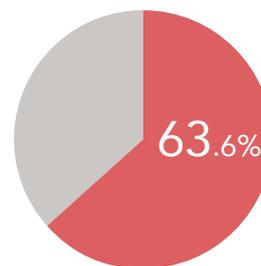
静岡銀行では、地域経済を支える法人や個人事業主のお客さまに対する事業価値の向上支援や、安定的な事業資金の供給を通じて、地域経済の活性化に取り組んでいます。

今後も引き続き、お客さまの成長支援や経営課題への適切なソリューション提供を通じて事業価値の向上を支援していくとともに、事業の成長可能性や将来性等を適切に評価し、担保や保証に過度に依存しない融資の推進により、より多くのお客さまへの事業資金の供給に取り組んでいきます。

■総貸出金(平均残高)のうち
静岡県内に対する割合



■中小企業向け貸出金(平均残高)
のうち静岡県内に対する割合



■中小企業事業者向け融資商品等



しずぎんビジネスquickローン (証書・カードタイプ・法人口)	個人事業主のお客さまを対象に、無担保かつ無保証人とし、証書またはカードタイプで各最大500万円までの資金ニーズに迅速に対応する融資商品です。 また、法人のお客さまを対象とした「法人口」は、融資申込から審査回答までをインターネットで完結できる融資商品(証書・最大融資額500万円)で、これまでお取引のないお客さまも来店されることなくご利用いただけます。
しずおか創生・地域企業応援ローン	地方創生に向けた取り組みを積極的に支援するため、担保や保証に過度に依存せず、事業内容や成長可能性を重視する融資商品です。 地域の魅力ある資源を活用した事業、新たな事業の展開により安定した雇用を創出する取り組みなど、地域経済の活性化につながる事業を金融面から支援します。
地域貢献私募債「じもと愛」	中小企業者のお客さまを対象とした私募債で、発行の際に静岡銀行がお客さまから受け取る手数料の一部を公益信託や自治体に寄付します。 お客さまの地域貢献ニーズに対応し、地域の活性化を支援する商品です。
クリニック開業サポートローン	新たに診療所の開業を予定している医師のお客さまを対象に、無担保かつ無保証人とし、開業に必要な資金に対応する融資商品です。
エコサポート・ビジネスローン	環境負荷低減に資する事業活動を積極的に行うお客さまや、静岡銀行所定の環境格付を取得したお客さまの資金調達を支援する融資商品です。
しずぎんキャピタルローン	事業承継や相続対策のために必要な資金に対応した融資商品(最大融資額2億円)です。

さまざまな経営課題の解決に向けた取り組み

取り組み方針

課題解決型の高付加価値サービスの提供や成長ステージに応じた資金供給を通じて、地域経済の活性化とお客さまの中長期的な成長をサポートしています。

特に成長分野に関しては、「しずぎん成長分野応援プロジェクト」を通じて、地域企業の新たな分野への挑戦や、経営革新、事業の再構築などを積極的に支援しています。

態勢整備の状況

静岡銀行では、グループ会社および外部提携機関との幅広いネットワークを活用し、中小企業等のお客さまへの経営支援・経営課題の解決に取り組んでいます。



静岡銀行では、お客さまの企業価値向上に貢献する本業支援に積極的に取り組むとともにそのための人材を育成しています。

■ 本業（企業価値の向上）支援先数および全取引先に占める割合

ベンチマーク（選択）（グループベース）

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
全取引先(A)	19,585社	20,376社	19,961社
本業支援先数(B)	1,026社	1,111社	1,107社
全取引先に占める割合(B/A)	5.2%	5.5%	5.5%
本業支援先数(B)のうち、経営改善が見られた先数	857社	925社	919社

■ 取引先の本業支援に関する人材育成の状況

ベンチマーク（選択、独自）

	2016年度	2017年度	2018年度
取引先の本業支援に関する研修等の実施回数	34回	37回	32回
上記研修への参加者数	713人	732人	780人
本業支援の取り組みに資する資格取得者数 ^(※1)	331人	136人	46人
上記資格の保有者数(年度末時点) ^(※2)	1,907人	2,004人	1,975人

※1 複数保有者は複数カウント

※2 企業支援に関わるグループ会社（静岡経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社、静岡リース株式会社等）の資格保有者も含まれます

成長分野への取り組み



静岡銀行グループでは、「しずぎん成長分野応援プロジェクト」を通じ、成長分野の中でも、とりわけ「医療・介護」「環境」「農業」「海外進出支援」「事業承継支援」^(※)の5つの分野に積極的に取り組んでいます。

※「海外進出支援」は31・32ページ、「事業承継支援」は40ページをご覧ください

医療・介護分野

医療・介護分野の専門担当者を本部、地区カンパニーに配置し、医療機関向けセミナーの開催による情報提供や、医療・介護施設の開業支援、事業承継支援などの取り組みを行っています。

環境分野

環境経営への関心の高まりに対応し、資金提供やISO14001の取得支援などにより、お客さまの環境問題への対応を支援しています。また、新エネルギー事業や省エネルギー事業を支援しています。

？ しずぎん成長分野応援プロジェクトとは？

静岡銀行では、政府の成長戦略等で示されている成長分野に対する支援活動を強化するため、本プロジェクトを実施しています。

お客さまの新たな成長分野や、海外への進出など各種課題に対するソリューションの提供、資金供給、セミナー開催による情報提供などを通じて、事業展開を支援しています。



調剤薬局経営セミナー

農業分野

フードビジネス全般への支援として、地方銀行フードセレクション等の商談会開催や、農工商連携、6次産業化等の動きに対する支援に取り組み、お客さまの農業参入ニーズやスマート農業化の実現を支援しています。

金融ソリューション業務

お客さまの多様化するニーズにお応えするため、資金調達や資金決済などの各種商品・サービスを提供しています。

■主な商品サービス

種類	商品・サービス	内容	
資金調達	シンジケートローン	複数の金融機関からなるシンジケート団が、同一契約書・同一条件でご融資する方法です。設備投資など多額な資金を必要とされるお客さま向けに提供しています。	
	銀行保証付私募債	お客さまが発行する私募債を静岡銀行が保証し、資金調達方法の多様化ニーズにお応えしています。お客さまのニーズにお応えするため、環境格付私募債「ECOBON(エコボン)」(46ページ)・成長分野応援私募債「GROWBON(グロウボン)」・SDGs私募債・地域貢献私募債「じもと愛」を提供しています。	
	資産流動化	お客さまが保有する売上債権などの金銭債権について、オフバランス化したい、あるいは資金調達に活用したいといったニーズにお応えするため、SPC(特別目的会社)が金銭債権の買い取りを行います。	
	ABL	お客さまの事業価値を構成する在庫(原材料、商品)や機械設備、売掛金等の資産を担保とする融資です。お客さまは、在庫や売掛金等の資産を担保として提供し、銀行は、事業価値を見極めたうえで融資を行います。	
資金運用	デリバティブ内包預金	お客さまのさまざまな資金運用ニーズにお応えするため、「外貨型マルチコーラブル定期預金」「しずぎん為替特約付円定期預金(プレミアムプラン)」「円貨償還特約付外貨定期預金(外貨型プレミアムプラン)」など、特約を付加することで一般の定期預金より高い利率を適用する商品を提供しています。	
資金決済	でんさいWEBサービス	手形制度に代わる資金決済手段で、電子記録債権(でんさい)を発生させることによりペーパーレスで資金決済を行うことができるサービスです。でんさいは手形の問題点を克服し、新たな機能を追加することにより利便性を向上させた新しい金銭債権です。	
	EB(エレクトロニックバンキング)サービス	WEB-PCバンキングサービス	インターネットに接続できるお客さまのパソコンから、資金移動や取引明細照会が行えるほか、税金・各種料金の払込み(ペイジー収納)、総合振込・給与(賞与)振込・地方税納付・預金口座振替のデータ送信などができるサービスです。
		外為WEBサービス	お客さまのパソコンからインターネットを経由して、外国向け送金や外国からの送金の受け取り、輸入信用状の開設、為替予約取引(リブオーダー含む)などができるサービスです。 (注)本サービスのご利用には、WEB-PCバンキングサービスのご契約が必要となります
	一括ファクタリングシステム	お客さま(手形振出側/支払企業)とお取引先(手形受取側/納入企業)、静岡銀行の三者間で債権買取(ファクタリング)契約を締結することで、お客さまの事務効率化にお応えするサービスです。お取引先は資金調達も可能となります。	
しずおかワイドネットサービス	静岡銀行本支店のみならず、ご集金先の全国の取引金融機関から、預金口座振替により代金・会費などを回収するサービスです。(注)静岡経営コンサルティング株式会社が提供するサービスです		
リスクヘッジ	デリバティブ	多様化、複雑化するお客さまのリスクヘッジに関するニーズにオーダーメイドでお応えするため、金利スワップやクーポンスワップ、通貨オプションなどの各種デリバティブ商品を提供しています。	

コンサルティング

静岡銀行グループの総合金融機能を活用し、お客さまの経営課題の解決に向けた情報提供や相談業務を積極的に行っています。

■主なコンサルティング業務

M&A業務(企業の買収・合併)	事業拡大・多角化や事業承継対策としてM&Aをご検討されているお客さまに対して、静岡経営コンサルティング株式会社と連携し、アドバイスをしています。
株式公開支援	静岡キャピタル株式会社と連携し、株式公開に関する情報提供やアドバイスをしています。
信託業務	法人のお客さまの多様なニーズにお応えするため、年金信託、金銭債権の信託などの信託契約代理業務を取り扱っています。また、お客さまの社会貢献を支援するため、公益信託を銀行本体で取り扱っています。
確定拠出年金	企業型確定拠出年金の導入支援、運営管理業務等を通じ、企業の退職金制度の見直しに関するご提案を行っています。また、福利厚生制度として個人型確定拠出年金(iDeCo)の活用提案もしています。

■M&Aコンサルティング実績 静岡経営コンサルティング株式会社との連携



※成約件数は、1つの案件について譲渡企業・譲受企業双方と契約がある場合、2件とカウント

■経営相談契約実績 静岡経営コンサルティング株式会社との連携



(例)経営相談のテーマ 契約企業の「経営計画の策定」支援など

■ソリューション提案先数および融資額

ベンチマーク(選択)(グループベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
全取引先(A)	19,585社	20,376社	19,961社
ソリューション提案先数(B)	2,320社	2,909社	2,803社
全取引先に占める割合(B/A)	11.8%	14.3%	14.0%
全取引先の融資残高(C)	46,486億円	47,405億円	47,019億円
ソリューション提案先の融資残高(D)	9,707億円	9,714億円	8,977億円
全取引先に占める割合(D/C)	20.9%	20.5%	19.1%

■M&A支援、ファンド活用、中小企業への人材紹介数の状況

ベンチマーク(選択、独自)

	2016年度	2017年度	2018年度
M&A支援先数	22社	31社	38社
ファンド(創業・事業再生・地域活性化等)の活用件数の累計 ^(※1)	39社	53社	64社 ^(※2)
うち、当行が単独で設定したベンチャーファンドを除く件数(1年間)	3社	5社	4社
事業承継支援先数	931社	1,581社	1,492社
中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数	34人	26人	25人

※1 累計には、当行が単独で設定したベンチャーファンド(静岡銀行または静岡キャピタル株式会社が組成したベンチャーファンド)を含みます

※2 2018年度より静岡キャピタル株式会社が組成した事業承継ファンドを含みます

創業・新事業支援

中小企業診断士などの資格を持つMC(マネジメントコンサルティング)推進担当や、各地域のビジネスステーション担当を中心に、将来性のある企業の発掘・育成に取り組んでいます。静岡キャピタル株式会社との共同出資ファンドや、開業・新事業支援に関する公的制度融資、静岡銀行独自の融資商品などを活用した資金ニーズへの対応のほか、顧問中小企業診断士との帯同訪問による相談や、ビジネスマッチング先の紹介など、静岡銀行グループの総合金融機能を活かしたお客さまの支援に取り組んでいます。

また、各地域の大学・高等専門学校や静岡県産業振興財団などの公的機関との産学官連携により、ベンチャービジネス支援に取り組んでいます。

加えて、経営革新計画に基づく補助金やものづくり補助金等の申請支援を通じ、お客さまの成長支援を行っています。

■創業支援の取り組み状況 **ベンチマーク(共通)**(単体ベース)

	2016年度	2017年度	2018年度
静岡銀行が関与した創業件数	1,155社	1,325社	1,137社
静岡銀行が関与した第二創業件数	74社	39社	29社

■創業支援先数(支援内容別) **ベンチマーク(選択)**(単体ベース)

	2016年度	2017年度	2018年度	
創業計画の策定支援	150社	135社	118社	
創業期の取引先への融資	プロパー	527社	522社	496社
	信用保証付	127社	109社	163社
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	20社	24社	54社	
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	30社	31社	31社	

第7回「しずぎん起業家大賞」



第7回「しずぎん起業家大賞」を実施し、地域経済の新たな時代を切り拓くフロントランナーとして、革新的・創造的な事業に取り組む起業家を顕彰しました。

2018年度は、創業準備段階の「創業前部門」、創業5年未満の「スタートアップ部門」、創業5年以上の「企業革新・第二創業部門」の3部門に分けてビジネスプランを募集しました。

応募総数147件の中から、最優秀賞1先、優秀賞2先、オプザーバー賞1先、特別賞4先の合計8先を決定し、2019年4月に表彰式を行いました。

静岡銀行では、受賞者のみならず全ての応募者の事業プラン実現に向け、経営革新計画の申請支援やビジネスマッチングを通じた販路拡大支援など、さまざまな側面からバックアップしていきます。



■第7回「しずぎん起業家大賞」の応募数

部門	応募数
創業前部門(創業準備段階)	19
スタートアップ部門(創業5年未満)	40
企業革新・第二創業部門(創業5年以上)	88
合計	147



表彰式

ビジネスマッチング

静岡銀行では、静岡県を中心とする店舗ネットワークと情報網を活用し、お客さまのニーズに応じた販売先・仕入先を紹介するビジネスマッチングに取り組んでおり、2018年度は年間5,494件の支援を行いました。

商談会による販路開拓支援として、個別商談を重視した「しずぎん@gricom(アグリコム)」の開催や、他の金融機関と連携した首都圏の大規模商談会への参加支援などにも継続的に取り組み、静岡県内の特色のある商品の販売支援を積極的に行っています。

2019年2月には国内最大級の食品展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー2019」に「ふじのくに静岡夢街道」を静岡県、静岡県産業振興財団と組成し、お取引先51社が出席しました。

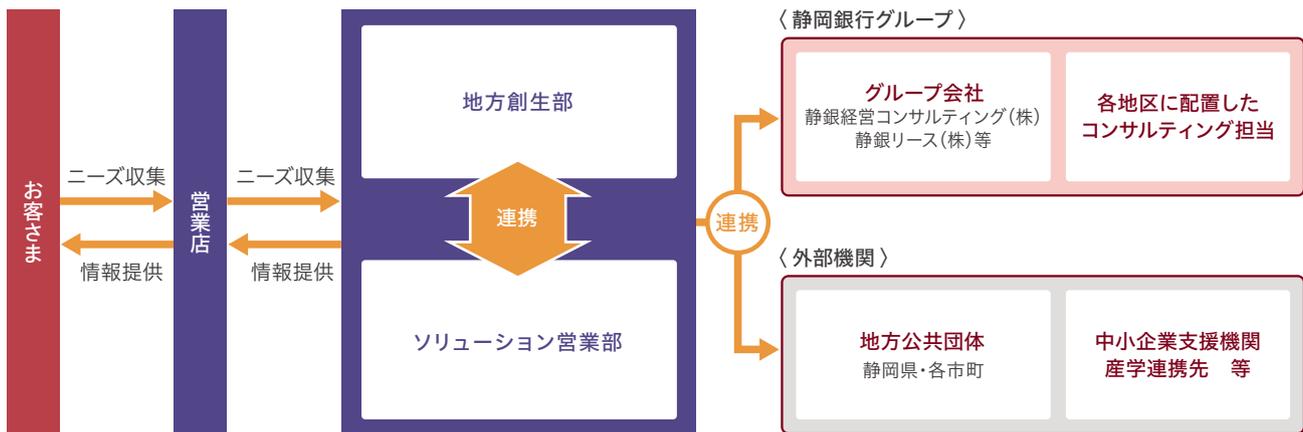
■販路開拓支援を行った先数 〔ベンチマーク(選択)〕(単体ベース)

	2016年度	2017年度	2018年度
販路開拓支援を行った先数	1,117社	1,168社	1,079社
地元	951社	957社	775社
地元外	166社	211社	304社
海外	0社	0社	0社

■ビジネスマッチング成約件数



■ビジネスマッチング推進体制



グループ会社のご紹介

静銀経営コンサルティング株式会社

主な事業内容

- ・ M&Aコンサルティング
- ・ 事業承継支援
- ・ 経営相談(経営診断・経営計画の策定支援)
- ・ 経営改善計画策定支援
- ・ ISO認証取得の支援
- ・ 人事労務コンサルティング
- ・ 代金回収業務

M&A、事業承継、経営相談、経営改善計画策定、ISO認証取得および人事労務など、企業経営に関する幅広いコンサルティングニーズにお応えするため、実務経験豊富な専門スタッフが、静岡銀行グループをはじめ専門機関とも連携し、質の高い解決策を提供しています。

また、売掛金や会費等の各種代金を全国の金融機関から口座振替により回収するサービスなどを提供しています。

静銀コンピューターサービス株式会社

主な事業内容

- ・ 銀行基幹システムの開発・運用
- ・ グループ会社システムの開発・運用
- ・ 静岡銀行グループのITに関する企画・推進

静岡銀行グループにおけるIT提供責任部署として、銀行基幹システムおよびグループ会社システムの開発・運用業務を担うとともに、ITに関する企画・推進を通して、ソリューション営業の強化や生産性の向上など、静岡銀行グループ各社の戦略の実現をIT面から支援しています。

商談会の風景



第14回

第15回

しずぎん@gricom

静岡銀行が主催する商談会

- 第14回：2018年7月3日 AOI-PARC(沼津市)にて
- 第15回：2018年12月7日 東海調理製菓専門学校
研修レストラン「プティ・カザリス」(浜松市)にて

地域企業、学校、地方公共団体ならびに産業支援機関等と連携し、独自性ある商談会を開催しています。



第53回

スーパーマーケット・
トレードショー2019

国内最大級の食品展示商談会

- 2019年 2月13日～15日 幕張メッセ(千葉市)にて

全国から2,176社・団体が出展、約8万8千人の来場者を集めた国内最大級の食品展示会に、静岡県、静岡県産業振興財団と合同で「ふじのくに静岡夢街道」を組成し、お取引先51社が出展しました。



静岡リース株式会社

主な事業内容

- ・ リース・オートリース業務
- ・ 割賦販売業務

最新のOA機器をはじめ、大型産業機械や太陽光発電、介護施設設備など、さまざまな用途の機械・器具・諸設備、自動車などのリースから、提携による海外リース、不動産リースなどに至るまで、お取引先の設備投資ニーズにお応えし、事業拡大と効率的な事業運営をバックアップしています。

静岡ティーエム証券株式会社

主な事業内容

- ・ 金融商品取引業務

企業の成長段階に応じて、新規公開会社の株式引受や公開会社のファイナンス引受など直接金融における資金調達ニーズにお応えし、地域の総合証券会社としての機能を発揮しています。

海外進出・海外事業展開支援

静岡銀行では、海外進出を検討している、またはすでに海外で事業を展開しているお客さまのさまざまなご相談に対し、国内外を問わず幅広くお応えできるサポート体制を構築しています。

国内におけるサポート体制

海外進出、海外事業展開支援に関する企画・統括を行う国際営業部内に、海外駐在経験のある行員を中心とした外為ソリューション担当6名が在籍しています。

外為ソリューション担当は、国内営業店と連携しながら、海外の投資環境に関する情報提供や、販路開拓支援、海外事業に関する資金調達など、さまざまなニーズにお応えしています。

また、海外に初めて進出するお客さまには、日本人駐在員の生活・住居・教育など、金融面に限らず幅広い情報提供を行っています。

海外におけるサポート体制

お客さまの海外ビジネスを現地で支援するため、静岡銀行グループは米国に2拠点（ロスアンゼルス・ニューヨーク）、欧州に1拠点（ブラッセル）、アジアに3拠点（香港・シンガポール・上海）、合計6つの海外拠点を有しています。

また、成長を続けるアジアにおいては、独自の拠点に加え、現地の金融機関との業務提携を通じて全域をカバーするネットワークを構築し、海外進出から現地での事業展開まで、ハンズオンによる支援を行っています。

特に多くのお客さまが進出されているタイ・ベトナム・インドネシアには静岡銀行の行員を派遣し、現地での事業展開に関する積極的なサポートを行っているほか、現地のお客さま同士の交流や情報交換の場として「静友会」（静岡銀行のお取引先の会）を開催しています。

海外ビジネスサポートメニュー

海外進出・事業全般に関するご相談など

海外進出、海外取引、海外投資など多様化するお客さまのニーズに対し、最新の情報ときめ細かなサービスを提供します。

貿易（輸出・輸入）取引支援

豊富な取引実績と海外ネットワークを活用し、お客さまの貿易取引をサポートします。

資金調達に関するサービス

お取引店からのクロスボーダーローンや、提携金融機関へのスタンバイ信用状差し入れによる現地通貨建融資など、さまざまなスキームでお客さまの現地法人の資金調達のご相談にお応えします。

その他海外向け送金や為替リスクヘッジなど外国為替に関するご案内

■第3回 タイ静友会



2019年2月12日 バンコクにて

■上海ビジネス交流会2019



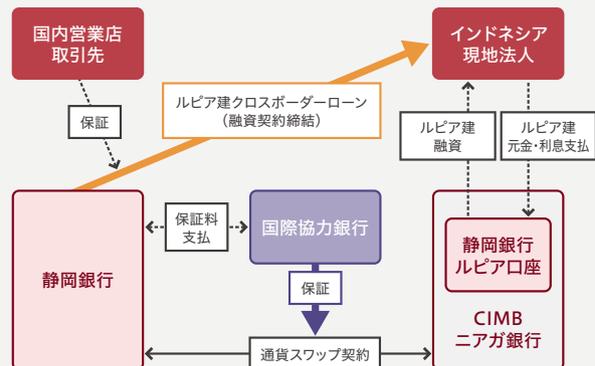
2019年2月22日 上海にて

TOPICS

邦銀初となるインドネシアルピア建クロスボーダーローンを実行

提携行であるCIMBニアガ銀行および国際協力銀行と連携し、インドネシアルピア建融資スキームを構築しました。2019年3月には、第1号案件として、国内営業店取引先のインドネシア現地法人に対し、邦銀初となるインドネシアルピア建クロスボーダーローンを実行しました。

■スキーム図



静岡銀行グループの海外ネットワーク

2019年7月1日現在



グループ会社のご紹介

欧州静岡銀行

主な事業内容

- ・ 銀行業務
- ・ 金融商品取引業務

静岡銀行グループ唯一の海外現地法人営業拠点として、欧州の日系企業向けの融資や預金取引をはじめ、有価証券の引受・販売等を行っています。
また、欧州の金融・経済情報収集と国内取引先への還元などを通じて、お取引先企業の国際化ニーズにお応えしています。



経営改善支援

静岡銀行では、お客さまの資金需要にきめ細かく対応するとともに、厳しい経営環境に直面するお客さまとの対話を通じて、経営改善支援に積極的に取り組んでいます。2018年度は、674先（正常先を除く）の経営改善支援に取り組み、このうち38先の債務者区分が上昇しました。

また、2011年度より開始した、お客さまの経営改善計画の策

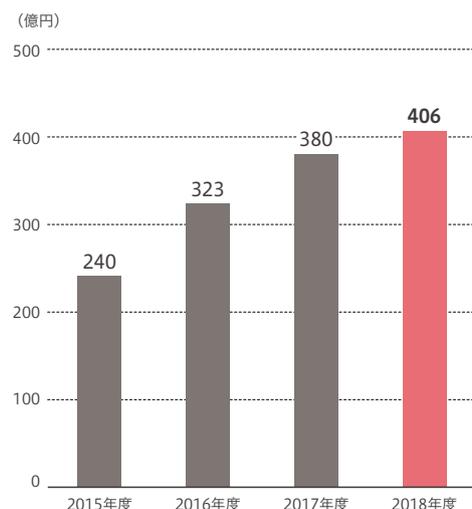
定を支援する「ターンアラウンド運動」は、活動の重点を経営改善計画の策定から計画のモニタリングへ移行し、取り組みを継続しています。

今後も、お客さまへの支援体制を強化するとともに、行員のコンサルティング能力の向上に努めます。

■ 経営改善支援の取り組み実績 (2018年度)

		2018年度 期初債務者数	うち経営改善支援 取り組み先	債務者区分が ランクアップした先	債務者区分が 変化しなかった先	再生計画を 策定した先
正常先	①	18,044	0	0	0	0
要注意先	うちその他要注意先 ②	10,815	576	27	516	463
	うち要管理先 ③	51	1	0	1	0
破綻懸念先	④	919	95	11	62	54
実質破綻先	⑤	212	1	0	0	0
破綻先	⑥	40	1	0	1	1
小計(正常先除く) ②~⑥		12,037	674	38	580	518
合計		30,081	674	38	580	518

■ 経営改善に取り組むお客さま等への専用融資商品の累計実行額 (2013年度からの累計)



■ 経営改善提案の実施状況 **ベンチマーク(選択)** (グループベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
メイン取引先数(A) ^(※1)	11,693社	12,109社	11,694社
上記のうち、経営改善提案を行っている先数(B) ^(※2)	1,655社	2,020社	1,936社
メイン取引先数に占める割合(B/A)	14.2%	16.7%	16.6%

※1 アパートローン等のみの取引先はカウントしていないため、P18記載のメイン先数とは一致しません
 ※2 ソリューション提案先のうちメイン先および補助金活用等の支援先

■ 貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況 **ベンチマーク(共通)** (単体ベース)

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
貸付条件の変更を行っている中小企業の総数	4,199社	4,015社	3,756社
好調先 (直近期売上高が経営改善計画比120%超)	107社	108社	116社
順調先 (同80%~120%)	797社	770社	694社
不調先 (同80%未満または経営改善計画未作成)	3,295社 ^{※3}	3,137社 ^{※3}	2,946社 ^{※3}

※3 不調先のうち3,095社(2017年3月末)・2,910社(2018年3月末)・2,736社(2019年3月末)は計画未作成の先

グループ会社のご紹介

静岡キャピタル株式会社

主な事業内容

- ベンチャーキャピタル業務
- 中小企業再生支援業務

優れた技術やノウハウを持つベンチャー企業などに対して、静岡銀行との共同出資による「しずぎん7号投資ファンド」や「しずおか事業承継ファンド」、愛知銀行との共同出資による「あいぎん未来創造ファンド3号」を通じて、株式公開や事業承継を支援しています。また、中小企業再生支援業務では、「再生5号ファンド」を通じて地域の中小企業の経営改善・事業再生に取り組むとともに、「観光活性化ファンド」、「農林漁業ファンド」の活用によって、地域経済の活性化を支援しています。

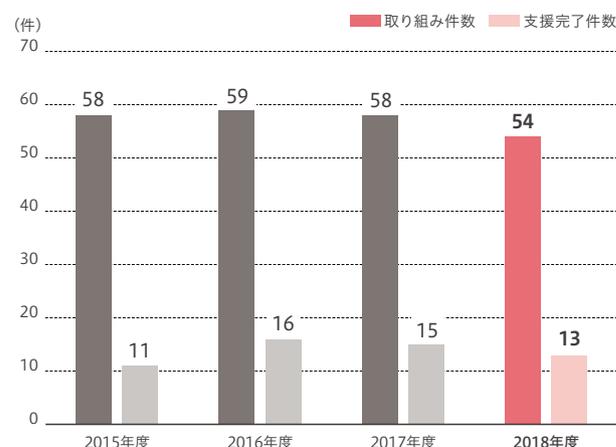
事業再生支援・地域再生支援

地域経済に与える影響が大きく、迅速かつ抜本的な支援を必要とする企業に対しては、本部の集中対応先として、グループ会社の静岡経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社をはじめ、静岡県中小企業再生支援協議会や株式会社地域経済活性化支援機構などの外部機関と連携しながら、円滑な事業再生支援に取り組んでいます。2018年度は、事業再生ファンド、M&Aなど対象企業ごとに最適なスキームを活用し、54先の支援に取り組み、13先の対応を完了しました。

このほか、事業再生が困難なお客さまが事業転換・清算を行うための相談業務への取り組みも強化しています。

また、個別企業を対象とした「点」の再生のみならず、地域全体の活性化につながる「面」の再生についても、行政や他の金融機関と連携して取り組んでいます。

■事業再生支援取り組み件数



■事業承継支援、事業再生支援、転廃業支援の取り組み状況 (ベンチマーク(選択、独自))(単体ベース)

	2016年度	2017年度	2018年度
事業承継支援先数	931社	1,581社	1,492社
事業再生支援先におけるDES ^(※1) ・DDS ^(※2) ・債権放棄を行った先数および実施金額	5社 15億円	9社 15億円	10社 11億円
2011年4月以降の累計	38社 161億円	47社 177億円	57社 187億円
事業再生・事業承継支援を通じて雇用維持または再雇用先を確保した雇用者数	18,354人	19,440人	20,515人
転廃業支援先数	14社	14社	23社

※1 デット・エクイティ・スワップの略。債権者が有している債権を債務者の株式に振り替えること。株式への転換で消滅した債権額をDES実施金額としています
 ※2 デット・デット・スワップの略。債権者が既存の債権を別の条件の債権に変更すること。劣後債権への転換で消滅した債権額をDDS実施金額としています

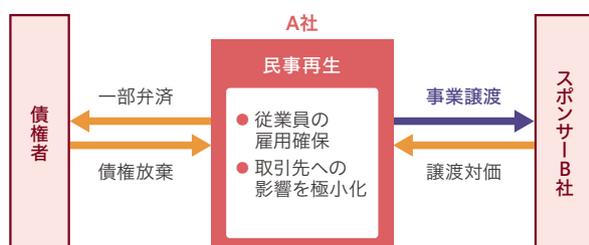
取り組み事例～雇用、商取引確保など地域経済の安定を考慮した事業譲渡

取り組みの背景

製造業を営むA社は、主に自動車や楽器類に使用されるプラスチック部品の金型を製造していました。設計から完成・引渡しまでの期間が長いことに加え、受注量の増減が大きいため、運転資金の負担が大きく、資金調達は従来から借入金に依存していました。

取引金融機関にて金融支援(リスク)を行っていましたが、業績は改善せず資金繰りも悪化したため、事業継続が危ぶまれる状態にありました。

■スキーム



取り組み内容

A社は資金繰りに窮しており、突発的な経営破綻の可能性があったことから、静岡銀行ではスポンサーへの事業譲渡が有効であると判断し、スポンサー選定を実施しました。選定にあたっては、静岡銀行グループのネットワークを活用し、短時間でA社の事業と関連性の高いB社とスポンサー契約を締結することができました。

その後、A社は民事再生を申し立てましたが、信用力のあるB社とのスポンサー契約を締結したことにより、大きな混乱もなく円滑にB社へ運営を引き継ぐことができました。また、A社の従業員もB社での継続雇用を実現できました。A社は結果的に法的整理となりましたが、従業員や取引先、地域への影響を最小限に抑えることができた取り組みの一例です。

お客さまの ライフプランのサポート

新たな生活に踏み出すとき、
人生のターニングポイントを迎えたとき、
それぞれが思い描くライフプランにあわせて
お客さまをサポートします。

お客さま一人ひとりに合わせた最適なご提案

就職、結婚、出産、マイホームの取得など、お客さまのライフイベントにおける資金のニーズに幅広くお応えするために、さまざまな商品・サービスのラインアップの充実に努め、お客さま一人ひとりのライフプランに合わせたご提案を行っています。



預金商品

静岡銀行では、預金を「すべてのお取引の基本」と位置づけ、商品ラインアップの充実と、サービスの向上に努めています。

口座開設については、店舗の営業時間中にご来店が難しいお客さまや、店舗が近隣にない地域にお住まいのお客さまには、店舗以外でもスマートフォンやパソコンでホームページからお申し込みをいただくことが可能です。

また、お取引のあるお客さまに対してはご年齢やお取引状況に応じてニーズに合った商品・サービスやキャンペーン情報を、インターネットメールやATMお取引画面にてご案内しています。

保険・資産運用商品

円貨預金に加え、国債、投資信託、個人年金保険、一時払終身保険、平準払保険、医療・がん保険、外貨預金、iDeCo（個人型確定拠出年金）、NISA（少額投資非課税制度）など、幅広い商品をご用意しています。

また、ほけんの窓口グループ株式会社との提携店舗「ほけんの窓口@しずぎん」には、生命保険の専門スタッフであるライフパートナーを配置し、保障生命保険に関する各種ご相談に対応するとともに、ライフプランシミュレーションなどのサービスをご用意しています。

証券商品に興味のあるお客さまには、投資信託を中心に数多くの金融商品を取りそろえた証券子会社の静岡ティーエム証券株式会社をご希望に応じて紹介するなど、グループ会社の機能も活用し、お客さまに最適なポートフォリオをご提案しています。

豊かなセカンドライフの実現に向けたサポート

お客さまが退職後も豊かなセカンドライフを楽しんでいただけるよう、さまざまなサポートに取り組んでいます。

定期預金「年金プラン」「退職金プラン」 「相続定期」

年金や退職金をお受け取りのお客さまには「年金プラン」「退職金プラン」を、相続により資金を引き継がれたお客さまには「相続定期」を、通常の定期預金よりも高い金利でご案内しています。

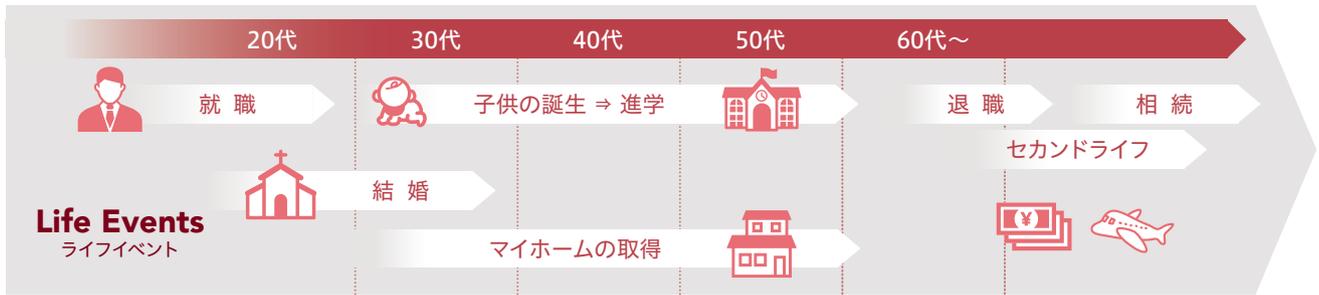
しずぎん年金教室

厚生年金や国民年金など、公的年金の仕組みや請求手続きをわかりやすくご説明させていただく「しずぎん年金教室」を開催しています。また、一部の地域では平日のほか、休日にも開催することで、より多くの方々にご参加いただいています。

しずぎんリバースモーゲージ 「人生謳花」

生活資金や医療費への備え、趣味や旅行のためのご資金、老後の豊かな生活を応援するために、ご自宅などの不動産を担保にお借り入れが可能なりバースモーゲージを取り扱っています。

ライフステージに応じた静岡銀行のサービス



資金の運用	<p>目的に応じて選べる預金商品</p> <p>「普通預金」 「総合口座」「Web総合口座」 「スーパー定期」 「積立預金<愛>」 「住宅購入Before積立」 「しずぎん教育資金贈与預金（愛称：富士のように）」 「しずぎん結婚・子育て資金贈与預金」</p>	<p>保険・資産運用商品</p> <p>保障性生活保険 (平準払終身保険、定期保険、医療保険、がん保険等) 資産運用商品 (国債、投資信託、個人年金保険、一時払終身保険、外貨預金等)</p>	<p>相続関連サービス</p> <p>遺産信託 遺産整理業務 遺言代用信託</p>
	<p>NISA制度・iDeCoを活用した資産形成</p>	<p>金利を上乗せした預金商品</p> <p>定期預金 「年金プラン」「退職金プラン」 「相続定期」「住宅ローンAfter積立」</p>	
クレジットカード	<p>クレジットカード</p> <p>「しずぎんjoyca(ジョイカ)」 「えんてつカード」 (注)「えんてつカード」は静岡セゾンカード株式会社提供のサービスです</p>	<p>プレミアムクレジットカード</p> <p>「静岡セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス・カード」</p>	
	<p>急な出費、将来の出費に備える便利なカードローン</p> <p>「セレカ」 「しずぎんMePlus(ミープラス)」 「しずぎんネクストワン」 「しずぎんアップグレード」</p>	<p>お子さまの未来をサポートする教育ローン</p> <p>「しずぎん教育ローン(カードタイプ)」</p>	
資金の調達	<p>ご利用目的に応じたさまざまなローン</p> <p>「マイカーローン」 「しずぎんフリーローン」 「目的別ローン」</p>	<p>多様なニーズにお応えする豊富な住宅関連ローン商品</p> <p>「しずぎん全疾病保障奥さまワイド(住宅ローン)」 「しずぎんアドバンスト8疾病保障(住宅ローン)」 「ワイド団信付き住宅ローン」 「カスタムFLEX(住宅ローン)」 「住宅新時代(住宅ローン)」 無担保借替専用住宅ローン「スイッチホーム」 リフォームローン「リフォーム天国」</p>	
		<p>これからご自宅の取得をお考えの方へ</p> <p>住宅ローン無料診断サービス「マネピタ」 「しずぎんマイホーム倶楽部」</p>	<p>「持ち家」を担保とする55歳からのローン</p> <p>しずぎんリバースモーゲージ「人生飄花」</p>

グループ会社のご紹介

静岡ティーエム証券株式会社

主な事業内容
・金融商品取引業務

投資信託や債券、株式などの幅広い商品ラインアップや静岡銀行と連携した総合金融サービスの提供により、多様化・高度化するお客様の資産運用ニーズにお応えています。

店舗のご案内

静岡県内を中心に17の拠点を設けており、静岡銀行との共同店舗を基本的な考え方としています。

- 本店営業部
- 静岡駅南支店
- 清水支店
- 藤枝支店
- 島田支店
- 沼津支店
- 富士支店
- 三島支店
- 熱海支店
- 浜松支店
- 掛川支店
- 磐田支店
- 浜松北支店
- 浜松西支店
- 浜北中央支店
- 横浜支店
- 横浜支店 藤沢営業所

クレジットカード

しずぎん^{ジョイカ}joyca (静岡銀行発行)

クレジットカードとキャッシュカードの機能をあわせ持つ1枚2役の便利なICカードで、約51万人(2019年3月末)のお客さまにご利用いただいています。

2018年2月より、計画的なお支払いが可能なりボルピング払い専用クレジットカード「joyca R」の発行を開始。年会費無料・ポイント2倍など特典を付与しています。

特典(joyca, joyca R共通)

- 銀行取引とクレジットカードご利用の両方でポイントが貯まり、通常のポイント交換商品に加えて、預金金利の上乗せなど、銀行ならではの特典をご用意
- 楽天・アマゾン・ヤフーなどのオンラインショッピングでポイントがお得に貯まる「POINT名人.com」などの提携サービスをご用意



えんてつカード (静銀セゾンカード発行)

静岡銀行と株式会社クレディセゾンとの共同出資により設立した静銀セゾンカード株式会社は、遠州鉄道株式会社と提携して「えんてつカード」を発行しています。クレジットカードの2019年3月末の会員数は約17万人です。また、「えんてつカード<ポイント&プリペイドカード>」の2019年3月末の会員数は約14万人になりました。入会審査は不要で、中学生以上の方であればどなたでもご加入いただけます。



静銀セゾンプラチナ・アメリカン・エクスプレス・カード (静銀セゾンカード発行)

富裕層、資産家層を対象とした静岡銀行グループの最上級カード。ポイントは有効期限がない永久不滅ポイントで、一般セゾンカードの2倍のポイントを常時付与します。空港ラウンジサービスや、ホテル・レストランをご案内するコンシェルジュサービスなど、特典も充実しています。



カードローン

急な出費にともなう資金ニーズにも迅速にお応えするため、限度額の範囲内で繰り返しご利用いただける各種カードローンを取りそろえています。

セレカ

最大500万円までお借り入れいただける大型のカードローンで、全国からお申し込みいただけます。インターネットでお手続きが完了でき、初めてのご利用では最大45日間分の利息をキャッシュバックしています。

しずぎんMePlus (ミープラス)

静岡銀行のキャッシュカードに、限度額50万円以内の小口カードローン機能を追加できます。

しずぎんネクストワン

静岡銀行の住宅ローンをご利用のお客さま限定で、最大500万円までご利用いただける大型のカードローンです。



目的型ローン

マイカーローン

自動車の購入・借替のほか、車検、修理、免許取得にもご利用いただけるローンです。最大1,000万円までお借り入れいただけます。

しずぎん教育ローン (カードタイプ)

お子さまの在学中は利息だけお支払いいただき、卒業後にご返済を始めることができる教育ローンです。

最大1,000万円までお借り入れが可能で、ATMでお借り入れとご返済ができます。



しずぎん目的別ローン (WEB完結型)

結婚・趣味・医療等の資金にご利用いただくことができ、インターネットでお手続きが完了するローンです。

しずぎんフリーローン

使い道は自由で、他社でのお借り入れの返済など幅広くご利用いただけるローンです。

グループ会社のご紹介

静銀ディーシーカード株式会社

- 主な事業内容
- ・クレジットカード業務
 - ・信用保証業務

三菱UFJニコス株式会社とフランチャイズ契約を結び、カード会員・加盟店の皆さまに各種クレジット機能を提供し、利用者の利便性向上と地域の消費活動の活性化に貢献しています。また、静岡銀行が発行するクレジットカードの保証業務など、静岡銀行グループのカード戦略の一翼を担っています。

静銀セゾンカード株式会社

- 主な事業内容
- ・クレジット・プリペイドカード業務
 - ・信用保証業務

国内で初めて、銀行と流通系カード会社が共同出資して設立した会社です。地域の事業者と生活者を結ぶ「地域共通ポイントプログラム」を通じてエリアカードの普及に努め、地域経済の活性化に貢献しています。

※静銀セゾンカード株式会社は持分法適用の関連会社です

住宅関連ローン

しずぎん全疾病保障奥さまワイド(住宅ローン)

8疾病を含むほぼすべての病気やケガの保障をベースに、「上皮内ガン・皮膚ガン」および「ガン先進医療」の保障も兼ね備えた住宅ローンです。

また、奥さまが女性特有のガンと診断された場合に一時金が支払われるなど、充実した保障内容となっています。

しずぎんアドバンス8疾病保障(住宅ローン)

8疾病の保障をベースに、「上皮内ガン・皮膚ガン」および「ガン先進医療」の保障も兼ね備えた住宅ローンです。



夫婦連生団体信用生命保険(住宅ローン)

ご夫婦で住宅ローンをお借り入れされ、どちらか一方が保険金支払事由に該当すると、住宅ローン残高が0円になる住宅ローンです。

固定変動ミックス型住宅ローン「カスタムFLEX」

固定金利・変動金利いずれの場合でも、お借り入れ当初から返済までの全期間にわたり、店頭表示金利から一定幅の割引がある固定・変動ミックス型住宅ローンです。

当初固定金利型住宅ローン「住宅新時代」

固定金利(期間5年・7年・10年・15年・20年・25年・30年・35年)でスタートし、当初固定金利期間に店頭表示金利から一定幅の割引のある固定・変動ミックス型住宅ローンです。

住宅ローン無料診断サービス「マネピタ」

具体的な物件が決まっていなくても、住宅ローンのお借入可能見込額を試算できる無料診断サービスです。



リフォームローン「リフォーム天国」

無担保で最大1,000万円までご利用いただけるリフォーム専用のローンです。

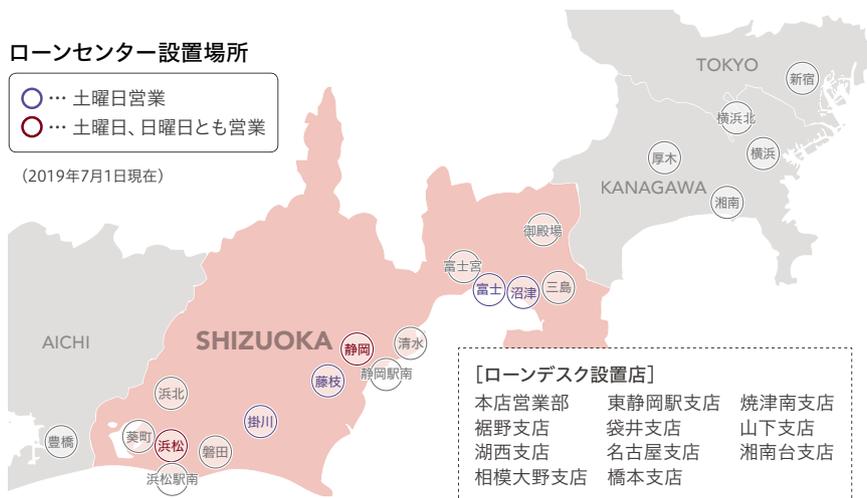
ローン専門の担当者が「住宅ローン」のご相談にお応えします

ローンセンター21店舗と、ローンデスク(店舗内に設置したローン相談窓口)11カ所で、専門の担当者が、新築の際のお借り入れはもちろん、生活設計のお役に立つ借り替えプランのご提案や、すでにお借り入れいただいているローンの返済額の変更など、さまざまなご相談にお応えしています。

ローンセンター設置場所

- …土曜日営業
- …土曜日、日曜日とも営業

(2019年7月1日現在)



[ローンデスク設置店]

本店営業部 東静岡駅支店 焼津南支店
裾野支店 袋井支店 山下支店
湖西支店 名古屋支店 湘南台支店
相模大野支店 橋本支店

ダイレクトローンセンター

静岡銀行本部内に非対面型のローンセンターとして「ダイレクトローンセンター」を設置しています。

ダイレクトローンセンターへのローンのお申し込みはホームページで受け付けており、お客さまのご要望に応じて住宅ローンやフリーローンなどの受付から契約までを来店せずにお手続きいただくことができます。また、「申し込み後の相談や契約は店頭で」というご要望にもお応えしています。



グループ会社のご紹介

静岡信用保証株式会社

主な事業内容
・信用保証業務

住宅関連資金を中心とした消費者ローンの審査業務や保証業務を取り扱っています。

また、スコアリングによる審査手法を住宅ローンに取り入れ、お客さまの住宅資金ニーズに迅速に対応しています。

静岡モーゲージサービス株式会社

主な事業内容
・銀行担保不動産の調査・評価業務
・貸出に関する集中事務業務
・債権書類の管理・保管業務

銀行担保不動産の調査・評価および債権書類の集中管理・保管ならびに融資業務センターでの融資事務の集中処理など、銀行グループの融資関連業務を受託しています。

銀行グループの効率化と生産性の向上に向けた融資業務改革の一翼を担っています。

次世代へつなぐ

静岡銀行はお客様の「想い」に寄り添い抱えている課題に対する最適な解決策をともに考えます。また、円滑な相続や事業承継を通じて世代を超えたパートナーとしてお客様とともに歩んでいきます。

ソリューション営業体制

静岡銀行は、お客様の「事業承継」や「相続」に関する課題解決への取り組みを強化するため、法人分野と個人分野に分かれていたコンサルティング機能を統合し、一体となって課題解決支援に取り組んでいます。

これまで培ってきた法人分野と個人分野における専門性をベースに、両分野の専門スタッフがワンストップで、お客様の「事業承継」や「相続」に関するご相談に多面的かつ総合的な解決策を提案しています。

経営者さまの円滑な資産承継は、会社の事業承継と個人の相続対策を一体で準備していくことが大切です。

経営の承継
—事業承継—

円滑な
資産承継

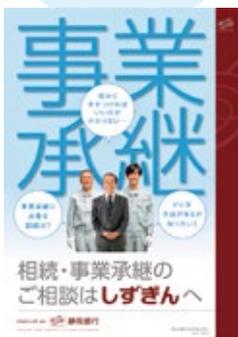
財産の承継
—相続対策—

2018年度実績

- 資産有効活用 80件
- 自社株対策 759件
- オーナー相続 289件
- 資本政策 39件
- その他事業承継164件

2018年度実績

- 遺言信託成約 150件
- 遺産整理成約 65件



相続対策・資産承継支援



お客様が生涯をかけて築いてこられた資産も、先祖から代々引き継ぎ、守り育ててこられた資産も、いずれはご自身の手から離れ、相続という形で相続人に引き継がれます。遺産相続や資産承継は、ご自身の意向に沿ったかたちで円満に行いたいものですが、複雑な権利関係や煩雑な相続手続きにより、必ずしもスムーズに行われるとは限りません。

静岡銀行では、円滑な相続を希望されるお客様に安心して老後をお過ごしいただくため、相続・贈与に関するさまざまなサービスをご案内しています。

主に、遺言書の作成から遺言執行までをトータルにサポートする遺言信託や、相続手続きを相続人に代わって行う遺産整理業務を提携している信託銀行、信託会社の信託契約代理店としてご紹介しています。

また、お墓や供養の話など、銀行が直接取り扱わない分野を含む幅広い内容の相続セミナーを各地域で継続的に開催しています。開催予定等はホームページで随時ご案内しています。



事業承継支援

グループ会社の静銀経営コンサルティング株式会社、静岡キャピタル株式会社に加え、税理士法人、法律事務所、コンサルティング会社など外部の専門機関と連携し、自社株式をはじめとする事業用資産の承継支援や、経営の承継支援を行っています。

次世代経営者塾「Shizugin:ship」

次世代経営者塾「Shizugin:ship」は、次世代を担う経営者・後継者の皆さまに“研鑽”と“交流”の「場」を提供する会員制サービスとして、2007年4月に発足しました。

セミナー、ゼミナール、視察など各種イベントを開催しているほか、会員専用ホームページを通じてさまざまな情報を提供するなど、会員の皆さまの事業発展に向けた活動を展開しています。

会員数

774社 1,133名
(2019年3月末現在)

参加者数

2018年度は74回のイベントを開催、のべ1,981名の会員が参加

活動実績

- 全体フォーラム 1回
- 特別セミナー 3回
- セミナー(講演会) 9回
- ゼミナール(勉強会) 60回 (35講座)
- 視察・体験会 1回

2018年度の主な活動

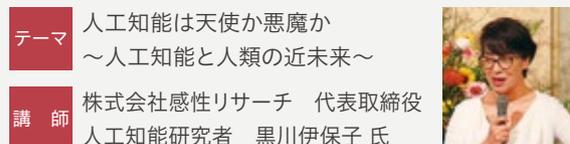
全体フォーラム〈基調講演+交流会〉



テーマ 最高のタクシーユーザー体験を求めて

講師 日本交通株式会社 代表取締役会長
JapanTaxi株式会社 代表取締役社長 川鍋 一郎 氏

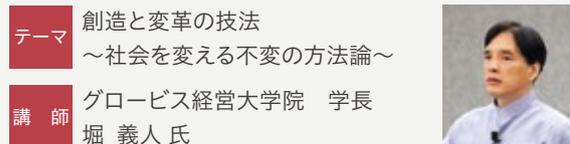
地域フォーラム〈基調講演+交流会〉



テーマ 人工知能は天使か悪魔か
～人工知能と人類の近未来～

講師 株式会社感性リサーチ 代表取締役
人工知能研究者 黒川伊保子 氏

各界の第一人者の講話から“気づき”を得る講演会



テーマ 創造と変革の技法
～社会を変える不変の方法論～

講師 グロービス経営大学院 学長
堀 義人 氏

ゼミナール

テーマに沿って講師と双方向で深く学ぶ勉強会

● エグゼクティブ・ビジネス講座

静岡大学教授等の講師陣から「経営戦略」「経営管理」「マーケティング」「リーダーシップ」「財務・会計」についてグループワークを通じて学ぶ6日間の集中講座。



● コミュニケーション強化セミナー

部下のモチベーションやチームの生産性を向上させるために必要な「伝える力」について、理論を学ぶとともに実践形式で体感する講座。



視察・体験会

インド・スタディーツアー

13億人の巨大市場と経済改革や大規模インフラ整備により高い経済成長が続くインドの日系企業訪問や現地最新情報にふれるスタディーツアー。



お客さまとの 新たな接点

静岡銀行では、お客さまが時間や場所を選ばずに
さまざまなお取引をいただけるよう、
インターネットを中心とした非対面チャネルの拡充に
取り組んでいます。

インターネット支店

インターネットの普及とお客さまのライフスタイルの変化に
対応して、2007年7月にインターネット支店（WebWallet
（ウェブウォレット））を開設し、魅力的な商品、サービスの提
供に取り組んでいます。

インターネット支店では、特別金利の定期預金をはじめとし
てさまざまなキャンペーンを展開し、全国から多くのお客さま
にご利用いただいています。

口座数は23万口座を超え、総預金残高は5,605億円となり
ました。2014年11月からローン商品の取り扱いを始め、総貸
出金残高は258億円となりました。

主な特徴

◎ATMお引き出し手数料0円

静岡銀行のATMはもちろん、全国のセブン銀行ATM・イオン
銀行ATMでのお引き出しが、手数料無料でご利用いただけます。

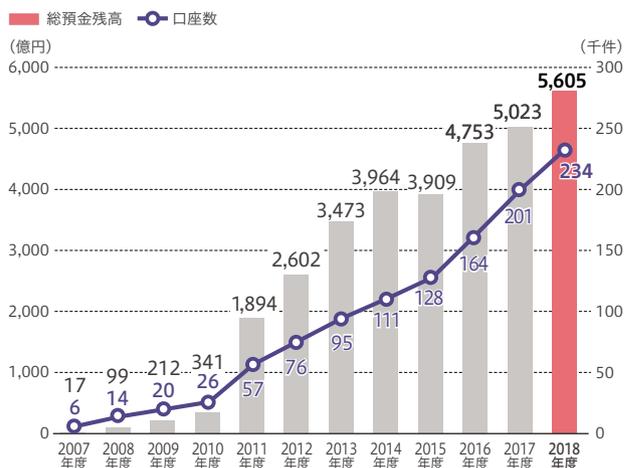
◎「宝くじ付き定期預金」の取り扱い

インターネット支店に口座をお持ちの方を対象に、預金の金利に
加えて「ジャンボ宝くじ」がもらえる定期預金を取り扱っています。

しずぎんインターネット支店
WebWallet



■口座数と総預金残高の推移



インターネット支店のマイカーローン

インターネット支店では、お申し込みからご契約までインターネットで完結するマイカーローンを取り扱っています。
静岡銀行にお取引のないお客さまや、近くに店舗がないお客さまも、インターネット支店の口座を同時に開設
いただくことで、全国どこからでもお申し込みいただけます。

一度ご契約いただくと、その後の新しい車への乗り換え時も簡単なお手続きで繰り返し利用できる機能もあり、
便利にお使いいただけます。

TOPICS

しずぎんネット投信

静岡銀行では、お客さまの資産運用や、若年層をはじめとした資産形成ニーズに対応するため、スマートフォンやパソコンから投資信託のお取引がいただける「しずぎんネット投信」を提供しています。

本サービスは、店頭での取扱銘柄に加え、購入時の手数料がかからない銘柄や、信託報酬率の低い銘柄などネット専用商品を多数取りそろえ、1千円からご利用いただけます。

また、静岡銀行ホームページの投資信託専用サイトでは、お客さまの資産形成にお役立ていただける銘柄情報や取引方法などを、わかりやすくご案内しています。

静岡銀行では、「NISA」や「つみたてNISA」もお取引いただけます。インターネットでも、投資信託口座・非課税口座(NISA・つみたてNISA)の開設や投資信託のお取引が手続きいただけます。

今後も、お客さまがご利用いただきやすいサービスを目指し、取引機能やサービスの改善・拡張に取り組みます。



■しずぎんネット投信 サービス概要

ご利用対象者	しずぎんダイレクトまたはインターネット支店のご契約者で投信口座を保有されている満20歳以上の個人のお客さま	
取引時間	投信取引 (購入・換金等)	[当日取引] 7時～15時 [翌営業日取引] 15時～23時50分
	各種照会	7時～23時50分

※一部商品によっては購入・換金の締め切り時間が異なります
※土・日・祝日・12/31～1/3のお取引は翌営業日扱いとなります

投資信託 専用サイト

静岡銀行のホームページ内に掲載している投資信託専用サイトは、日々のマーケット情報や販売ランキング、解説動画などお客さまの資産形成にお役立ちいただける情報を多数提供しています。 URL ● https://www.shizuokabank.co.jp/personal/save/investment_trust/

しずぎんダイレクト

パソコンやスマートフォン、携帯電話で口座残高照会や振込などのお手続きができる「しずぎんダイレクトバンキングサービス」を提供しています。

また、口座残高と入出金明細の照会は、簡易版「しずぎんダイレクトライト」でもサービスを提供しています。普通預金口座のキャッシュカードをお持ちのお客さまはどなたでも利用いただけるサービスです。

■しずぎんダイレクト・しずぎんダイレクトライト契約者数の推移



平日夜間・土日祝日振込の即時入金時間の拡大

2019年1月4日(金)より、ATMおよびインターネットバンキングでの振込による入金時間を拡大し、静岡銀行宛・他行宛ともに7時～21時まで即時入金*が可能となりました。

詳しくは当行ホームページをご覧ください。

※振込先の金融機関の状況等により、即時入金扱いとならない場合があります。

しずぎんSTATION

普通預金口座のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さま向けに、口座残高や入出金明細をご確認いただける静岡銀行公式スマートフォンアプリ「しずぎんSTATION」を提供しています。

日常生活に役立つ金融経済の話題を提供しているほか、2018年7月から、お客さま一人ひとりに合わせた当行の商品・サービスのご案内を始めました。

また、静岡県・神奈川県のレストランでご利用いただけるランチ・スイーツクーポンを提供するキャンペーン「しずぎんSTATIONプレミアムクーポン」に加え、ローンや定期預金の金利を優遇するサービスも提供しています。



静岡銀行 しずぎんSTATION	
シズギンタロウ 様	
本店営業部	普通預金
預金残高	502,000円
お引出可能額	502,000円
残高更新日時: 07月21日 18時31分	
07/20	デブ 15,000円
07/15	財布 50,000円
07/10	おひか 120,000円
06/26	CD 100,000円
06/25	A 1271 190,000円
過去の明細をみる	

[家計簿ボタン]から
Money Forward for 静岡銀行
に連携

マネーフォワード for 静岡銀行

「マネーフォワード for 静岡銀行」は、株式会社マネーフォワードが2016年4月に提供を開始した、静岡銀行のお客さま向け自動家計簿・資産管理サービスです。口座残高や入出金明細をワンタップで確認でき、残高が更新された際は自動でお知らせします。

静岡銀行以外の金融機関にも対応していますので、複数の銀行口座やクレジットカードの利用状況をスマートフォンでまとめてご確認ください。クレジットカードの利用明細等から、自動で家計簿を作成する機能も備えています。

クレジットカードの登録で

◎自動家計簿で手間いらず

お買いものやレストランでのお食事代金をクレジットカードで支払うと、自動で家計簿を作成します。

◎お知らせ機能で入金忘れを防止

クレジットカードの引き落とし金額を事前にメールでお知らせします。

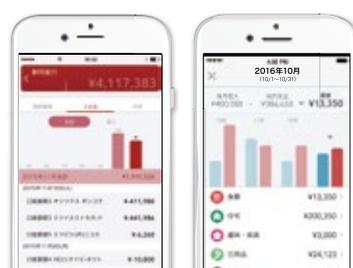
銀行口座の登録で

◎いろいろな口座の入出金をいつでも把握

銀行口座の登録はいくつでも可能です。給与のお振込みや家賃の引き落としなど、複数の口座の動きをスマートフォンでご確認いただけます。

◎使いすぎがひと目でわかる

グラフ表示機能で、先月の家計と簡単に比較でき、出費の多い項目が一目でわかります。



ホームページ

ホームページでは、取扱商品・サービス、キャンペーン情報をはじめ、店舗や手数料などの基本情報、静岡銀行グループのニュースリリースや会社情報などを提供しています。また、各種商品の資料請求や消費者ローンの仮審査も受け付けています。

2018年3月、ホームページをリニューアルし、静岡銀行のイメージカラー（ノーブルレッド）を基調として、わかりやすいアイコンの採用やボタンの配置により、お客さまが操作しやすいレイアウトになりました。



■ご自宅などからご利用いただける個人のお客さま向けの取引サービスの案内

	☎ 電話						✉ 郵送	📱 スマートフォン				💻 パソコン		📞 携帯電話									
	総合照会 サボレットセンター	ダイレクト サービス	しずぎんダイレクト テレホンバンク サービス	年金相談	投資信託デスク	クレジット センター	しずぎん joyca クレジットカード	インターネット 支店	メールオーダー サービス	インターネット	ホームページ	しずぎん joyca D C Web サービス	しずぎんダイレクト ライト	しずぎんダイレクト バンクネット サービス	しずぎんダイレクト ホームページ	インターネット支店	インターネット バンク	インターネット支店	インターネット支店	インターネット支店	インターネット支店	インターネット支店	
アクセス	0543442026 01202286039 〔携帯スマホ〕	01202286039 0543442026	専用フリーダイヤル および 専用一般ダイヤル	01205440552 〔携帯スマホ不可〕	0120104813 〔携帯スマホ〕 0543442039	0120540054 〔携帯スマホ〕	0120720312 0120720312 05434488888	0120720312 0120720312 05434488888	インターネット ホームページ	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	インターネット	
ご契約	不要	必要	必要	不要	不要	不要	不要	不要	不要	不要	必要	必要	必要	必要	不要	必要	必要	必要	必要	必要	必要	必要	
ご利用時間	平日 9:00~20:00	平日 9:00~20:00	平日 9:00~20:00	月・木 10:00~16:00	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00	平日 9:00~17:00	24時間	24時間 (注1)	0:30~24:00 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間	24時間 (注1)	0:30~24:00 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	24時間 (注1)	
手数料	無料																						
商品・サービスのご照会	○	○			○ 投資信託	○ クレジット	○		○						○								
ご相談	○			○ 年金	○ 投資信託	○ クレジット	○																
資料請求	○	○				○ クレジット	○		○						○								
照会サービス	残高照会・ 入出金明細照会		○			○ クレジット	○		○ クレジット	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	金利・外国為替相場照会	○	○						○						○								
お取引	総合口座開設							○	○						○								
	振込・振替		○												○					○	○	○	
	定期預金預入れ・ 解約		○												○ (総合口座 定期預金のみ)		○ (総合口座 定期預金のみ)			○ (預入れ のみ)	○ (預入れ のみ)	○	
	積立預金の預入れ・ 払戻し		○												○		○						
	投資信託購入・解約など		○ (注2)												○ (注5)		○ (注5)						
	国債購入・解約など		○ (注3)																				
	外貨預金口座 開設・入出金など		○ (注4)												○ (注6)		○ (注6)						
	返済入金						○ クレジット								○ (カードローン)		○						
各種手続き	しずぎんダイレクトの 申し込み							○	○			○											
	住宅ローン 審査申し込み、契約							○	○						○								
	フリーローン、セカ、ミープラス 審査申し込み、契約							○	○														
	その他ローン審査申し込み							○ (注7)	○ (注7)						○								
	住所変更(注8)		○					○							○ (注9)	○		○					
	クレジット カード しずぎん joyca	joyca 申し込み							○	○					○								
ETCカード 申し込み						○				○													
支払方法 変更						○ (注10)					○ (注10)												
利用可能枠 変更						○ (注11)			○ (注11)														
その他	ローンシミュレーション								○						○								

*平日とは銀行窓口の営業日をいいます。曜日の表示のあるものは、祝祭日を除きます
(注1) 定期メンテナンスまたは緊急メンテナンスのためサービスを休止させていただくことがあります / (注2) ご利用時間は9:00~15:00(残高などのご照会は9:00~17:00)となります / (注3) ご利用時間は9:30~15:00(残高などのご照会は9:00~17:00)となります / (注4) ご利用時間は10:15~15:00(残高などのご照会は9:00~15:00)となります / (注5) ご利用時間は7:00~23:50となります(ご利用内容により異なりますので、詳しくはホームページでご確認ください) / (注6) 外貨定期預金の中途解約など、一部お取り扱いできない取引があります / (注7) 仮審査の受付分につきましては、後日、本申し込み手続きのため、営業店へのご本人の来店が必要となります / (注8) お取引内容によっては、お取り扱いできない場合があります / (注9) パソコンのみのお取り扱いとなります / (注10) ご利用内容により、受付可能期間等が異なります / (注11) ショッピング限度・キャッシング限度の増枠の場合は審査があります